



家庭教育応援企業活動報告書

シーエージ株式会社



開催日	2025 年 4月 23 日～2026 年2月25日（県立石川高による職場体験）
参加人数	前期1名後期1名 計 2名
目的	職場体験を通じて将来のキャリア形成 長期に渡る実習を通じて望ましい勤労観の習得及び生徒自身の職業適性の発見を目指す

実 施 内 容

弊社はねじの製造販売を軸とする製造工場です。材料から形成される製品が、外注加工も含みながら製造される過程を学び、その製品が市場・更には世界へ届き、必要とされる所へ使用される事や、働く事についての意義や関りを感じ学んでもらいます。また、学生と一緒に若手従業員も教える事へのスキルアップや重要さも理解・習得します。



（従業員から説明を受ける高校生）



（一緒に作業する高校生）



（図面を見ながら各寸法を測る高校生）



福島県家庭教育応援企業等推進活動報告書

企 業 名	シーエージー株式会社		
実施項目	＊ 取り組まれた活動に○を付けてください。		
	項 目	実施に○	具 体 的 な 取 組
	職場の家庭教育推進	○	従業員に、家庭教育に関する資料等を配付した。
			従業員に家庭教育に関する学習会等を開催した。
			従業員に「家族の日」や「家庭の日」を普及・啓発し、家族の団欒の日として、職場の行事等への実施を控えるように努めた。
	生活習慣を向上させる取組		従業員の家庭において、子どもが早寝、早起きをし、親子で朝ごはんをとるように働きかけた。
			従業員の家庭において、子どもが早寝、早起きをし、親子でラジオ体操や運動を行うように働きかけた。
	学校行事への参加促進	○	従業員が参観日等の学校行事に参加することができるように働きかけた。
		○	従業員が休暇を取りやすい職場の雰囲気作りに努めた。
	職場見学・体験の実施		従業員の子どもに、親の働く姿を見せたり、親の仕事を体験させたりした。
		○	地域の子どもたちに、従業員が働く姿を見せたり仕事を体験させたりした。
	学校との協働活動		学校の環境整備活動に参加した。
			学校に出向き、子どもたちの学習（社会科・総合・学級活動等）に協力した。
			地域の子どもたちの放課後の居場所づくりや体験学習に協力した。
	地域行事への協力・支援		従業員が親子で参加できる行事やレクリエーションを実施した。
			地域の親子が参加できる行事やレクリエーションを実施した。
			企業等が取り組む社会貢献活動に従業員が家族ぐるみで参加した。
			子どもが参加する地域の行事等に、企業等の施設を活動場所として提供した。
		子どもが参加する地域の行事等に、従業員を指導者又は運営者等として派遣した。	
その他（ご記入ください）		[]	